

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	右手、真殿、東谷上、東谷下、梶並地区では、上水道の整備に伴って、消火栓及び消火栓付帯器具(ホース・放水ノズル・消火栓開閉器具等)を整備して頂きましたが、以来、諸備品について交換等は行われておらず、点検のみを実施することで今日に至っています。備品の中でホースについては、その構造から経年劣化も有り、製造から10年が経過したものについて、耐圧試験が義務化されていますが、未実施の状態です。いずれの地区でも、高齢化が進んでおり、年金生活者が多数です。物価の高騰はとどまるところを知らず、この状況の中で各家庭に万単位の支出をお願いすることは、日々の生活に直結する大きな問題です。万が一の火事への備えは、安全・安心の地域生活を支える重要基盤です。是非とも市の予算措置にて購入して頂きたく、伏してお願い申し上げます。	美作市では、消防施設の修繕、資器材の更新時にご利用いただけるよう【消防施設等整備費補助金】制度を設けています。各地域におきましては、地元消防団各部と協議いただき、計画的な更新等を実施頂いていますので宜しくお願いいたします。	消防本部
勝田	右手ふれあいセンターを避難所としてグラウンドの夜間照明の設置をされたい(LED照明器具)災害時に備え発電機・簡易シャワー・備品等購入整備されたい	専ら災害時に必要な資機材(投光器・発電機)については、自主防災会活動支援補助金(3/4補助・上限15万円)により、地域の実情に応じた支援を行っていますのでご検討ください。	危機管理室
勝田	災害時に避難所として(高齢者が多い為)ふれあいセンターにエアコンの取り付けを願います。	エアコンは、専ら災害時に必要な設備とはいええないため、避難所を根拠にしたエアコン整備は行っていません。平常時から利用されるものですので、各施設管理者での整備をお願いしています。	危機管理室
勝田	通行の妨げになっている、立木、枝を伐採してほしい(旧勝田町全域)	国県市道に出ている立木の枝の伐採については、現地確認し要望して行きたいので、具体的な箇所を示して下さい。	都市整備部
勝田	作業道の路面が、大雨等で荒れている。コンクリート舗装をお願いします。森林整備と資源確保の観点から(旧勝田町全域)	作業道は、林道とは異なり、森林施業(木材の集積、搬出等)のために特定の林業者等が開設した道路であり、低コストで設置が可能な規格となっており、森林施業により通行が必要な時に、整備を行います。また、作業道は施工した林業者等が維持管理を行います。このことから、全ての作業道を美作市が整備したものではなく、林業者等が森林整備を行うために整備した作業道も多数存在していますので、コンクリート舗装等の施工は難しいと考えています。	農林政策部
勝田	道路の白線が、消えかけているので、早急にラインを引いて下さい。	県道の白線の引き直しについては、現地確認し要望して行きたいので、具体的な箇所を示して下さい。	都市整備部
勝田	ふれあいセンターより、北の路面舗装補修を願いたい。	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思いますので、具体的な箇所を示した要望書の提出をお願いします。	都市整備部
勝田	災害時に、孤立集落となった場合、具体的な取り組み内容・連絡方法・物資輸送・ライフラインの確保・行動計画の周知方法等又はヘリポートの確保等条件整備は出来ているのか。	救助や物資輸送に対するヘリコプターの離発着は、右手ふれあいセンターが候補地となっている他、着陸が困難なエリアはホイストによる活動場所の調査を県と共に行う予定です。通信では現在、2台の衛星携帯電話を保有していますが近くサービスが終了されるため、今後はインターネット環境が整備できるスターリンクも検討したい。	危機管理室

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	管理されていない、空き家多々あるが、今後の対応は。	建物所有者は空き家を適正に管理する責務があることは、国の法律や市の条例で定められています。適正管理の指導等をする必要がある場合、また、連絡先等が不明の場合は市が所有者調査を実施しますので、都市住宅課までご連絡ください。	都市整備部
勝田	1人暮らしの方への安否確認方法について。	地区社会福祉協議会が主体となり、地区単位で実施している「見守り会議」では見守りが必要と考えられる世帯への訪問や安否確認などを話し合う取り組みを行っていますが、課題分析やその対策など仕組みづくりを進めていくことが今後の課題となります。また、市に登録された協力機関、協力団体、協力事業者の皆さんに、対象者は特定せず日常生活や業務の中で地域の高齢者の見守り、気づいたことを地域包括支援センターに連絡いただき対応する「みまさかほっとネット」事業があります。市では各地区、地域ケア会議においてあげられる課題を検討し、官民協力して問題解決に取り組んでまいります。また、緊急通報装置や見守りシステムの機器設置費用の補助、個人宅への配食事業など安否確認に繋がる事業も引き続き実施します。	保健福祉部
勝田	夜間車移動する際に鹿に出会い、危険を感じるので、積極的な駆除の取り組みを願う。8月8日夕方単独事故が有り二か月の入院治療が発生している。	ニホンジカ等の有害鳥獣については、猟友会の駆除班に、年間を通し駆除許可を出し活動いただいています。被害があった場合は、勝田総合支所又は森林政策課にご相談ください。また美作市内では、年間4,000頭～5,000頭のニホンジカの駆除を行っています。引き続き積極的な駆除活動を行いたいと思います。	農林政策部
勝田	市道広高下線の改良時に側溝・集水桝へと繋がる谷川からのヒューム管が大雨時には土砂が流出し、排水が出来なくなり、結果、流水・土砂が市道へと流れ出て、通行困難となる。こうした事態を克服するための施策を講じていただきたい。	昨年度までに回答しています内容と同じ回答となりますが、該当の箇所につきましては、市道部分の対応は困難です。市単独土地改良事業または法定外公共物等災害復旧支援事業の活用をご検討くださいますようお願いいたします。	勝田総合支所
勝田	湯郷温泉の割引利用ができないか。	昨年度も同様の提案があったと記憶しており、旅館組合には提言したが、市営の施設ではないため、割引には補填が必要となります。鷺温泉館は、風呂の日割引(毎月26日、100円引き)を再開したので、この日にご利用いただきたい。	産業政策部
勝田	広報紙の魅力化を図るため、市長コラムを掲載してはどうか。	貴重なご意見ありがとうございます。紙面構成の関係もあり、今後の検討課題とさせていただきます。	企画振興部
梶並	梶並部落の街中を貫流する用水路の取水堰補修について、本流は梶並の歴史とともに歩んできた用水です。長い歴史の中で、用途は、火事・農業・家事利用・蛍と多岐に亘ります。近年、この用水の取水堰が荒廃の一途を辿り、大雨による川の増水時には砂礫の流入によって一気に埋まってしまうことを繰り返しています。今年の5月にも、市の補助金を活用し、大掛りな砂礫の除去作業を実施しましたが、住民は高齢化の一途を辿っており、作業は困難なものとなりました。穏やかな流れを取り戻すべく是非、取水堰を改修して頂きますよう強く要望します。	寺の下頭首工の改修につきましては、現地の確認をさせていただきました。梶並地区集落及び水利組合の方との現地確認を行い、改修内容を確認したいと思っておりますので、農村整備課へご相談ください。	農林政策部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
梶並	梶並ふれあいセンターの耐震補強について、東谷下地域内にある、梶並ふれあいセンターは地区の様々な行事や会合に使用されていました、現在でも地区や近隣地区の災害時の避難場所としても使用できるぐらいの多くの機能を有する鉄筋構造の施設ですが、耐震補強がされていないので、補強工事をお願いします。	梶並ふれあいセンターの耐震補強については、「美作市公共施設個別施設計画」においては「現状維持」となっています。施設の耐震性能を慎重に評価し、他の市内公共施設における耐震補強の緊急度や施設の工事に伴う、市民の利用制限なども考慮しつつ、総合的に判断したいと考えています。	市民部
梶並	側溝、横断溝の詰まりによる路肩の崩壊について、大量の落ち葉や、動物による法面からの落石等により、側溝、横断溝が詰まり昨今の大雨により雨水があふれ路肩が崩壊するところがあるので、細やかな維持管理をお願いしたい。	具体的な要望箇所を示していただければ、現地を確認して対応を検討して行きたいと思っておりますので、要望書の提出をお願いします。	勝田総合支所
梶並	久賀ダム本堤上流の桜祭りをする公園の整備について、公園が完成した十数年前は、景観とマッチした、きれいな施設でしたが、現在では雑草が生い茂り、カラー舗装部はヘド口がたまり、釣り客も訪れることもなく、かつての美しい景観は見る影もありません。これを以前のような姿に戻し、通路が水につからぬよう石積を高くし、小さな子どもでも遊べるように雑草などを取り除く等、維持管理をする予算を市、県、国等の機関から確保し、実施してほしい。	広場は平成11年度に水環境整備事業により、多目的広場として造成工事を行っていますが、久賀ダムは防災ダムですので、階段工、法面、広場は、防災容量の高さの範囲にあり、豪雨等の増水に水位が上昇した場合、水没することが度々あります。広場の草刈りについては、年1回実施していますが、堆積土の撤去等の維持管理につきましては、岡山県に対し予算要求を行いたいと思っております。	農林政策部
勝田	山林伐採に伴う危険防止対策について、①久賀地区において大面積の森林伐採が行われ裸地になっている。最近の気象から大雨が予想され、伐採地の土地が流れ出す可能性がある。地権者に土砂流出防止を図るよう指導してほしい。②市道の破損が進むので材木運搬の際は積載オーバーにならないよう、市道の清掃の徹底を指導してほしい。③運搬の際は、スピードを出さないように指導してほしい。	山林の伐採（皆伐）は、森林法に基づき市への届出又は県への許可申請が必要です。伐採には面積制限と、伐後の山林への復元が義務付けられており、法的罰則もあります。土砂等の流失等ありましたら森林政策課へご連絡をお願いします。また、木材運搬車の積載オーバーやスピード違反については、交通法規に関することですので、違反を見つけた場合は森林政策課へ情報提供をいただき業者等が特定できれば注意喚起や警察への通報を含め、対応いたします。道路汚れ等についても路線等を教えていただければ業者に対し指導を行います。	農林政策部
勝田	松・檜枯れ対策について、松・檜が最近枯れてきているので対策を考えること。	市ではナラ枯れ被害の影響を最小限にとどめるべく、春駆除及び秋駆除を実施しています。他県の状況からもナラ枯れの根絶は極めて困難であると予想されますが、ナラ枯れ被害を放置しておくことは、森林の景観の悪化はもとより森林資源の消失、水源涵養や土砂流出防止などの森林の持つ多面的機能の低下につながる可能性があります。毎年9月頃に岡山県がヘリによる航空探査を行い、被害の多い区域の特定を行っており、それを受けて美作市が現地調査を行いナラ枯れ被害木を特定し、駆除を行います。ナラ枯れの原因である虫（カシノナガキクイムシ）が活動を始める前に処理をする必要があるため、期間が限られ、広範囲の実施については難しいですが、現状としては地域を拡大させないことと、倒木等による被害が懸念される場所に重点を置いて駆除を行っています。松枯れにつきましては、過去には薬剤の空中散布などが行われていたましたが、環境に配慮し、現在はあまり行われていません。現在は道路沿いなどで倒木による被害が懸念される場所において撤去作業を行っています。	農林政策部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	外来特定生物の駆除について、勝田地区にも多くの外来特定生物が生育しているので、勝田全体で駆除を図るよう草刈り・抜き取りの日を定めるなどして駆除を進めてほしい。	植物における特定外来生物においては、オオキンケイギクなどが挙げられますが、このような生物は、多年草で強い繁殖能力を有し、種子や根を残すと繁殖範囲がどんどん広がる傾向が強いものです。繁殖駆除方法としては、種子が生育する前に、根こそぎ除去することが望ましく、種子や根をその場に残さないよう、袋に入れた状態で乾燥させるなどし、クリーンセンターに搬入をお願いします。所定の日を設けるという点については、地域住民の作業負担等を考慮すると、地域で実施するクリーン作戦や道づくりなどに併せてやる方法が良策ではないかと考えます。	市民部
勝田	消防団の団員確保&機材充実をお願いしたい。 ①入団促進のため女性入団手当新設、団員手当額(MIN,10%)②夏用制服(現状冬用のみ)新調、発電機・投光器購入、切望	美作市消防団には、令和6年4月1日現在1801名所属いただいています。(※昨年比18名の減)団員確保につきましては、美作市でも、総務省消防庁が斡旋する募集ポスターの掲示、広報活動を行っていますが、団員数は減少しており、全国的にも問題となっています。これは、近年、就労形態の変化や地域活動に対する意識の変化から、若者の入団者が減少していること、そして、そもそもの人口減少が起因しています。各地域において、日々、入団者を勧誘いただいていること、誠に感謝しています。市としても、団員の処遇改善の一環として、昨年度から団員報酬(年額分)を増額し、災害等での出勤に対しても報酬を新設しました。また、今年度からは報酬の個人払いを計画していますこと等お伝えいただき、今後も団員勧誘に協力いただきますようお願いいたします。消防機材の充実に関しましては、毎年進めていますが、予算の都合上、一度に多くの資器材等を更新できていない現状です。ご要望いただいている発電機やLED照明につきましては、現在各方面隊本部に一台ずつ配備しており、今後増設していく計画です。火災現場で夜間警戒が必要になった時などに地元消防団等からお申し出を頂ければ、配備いたします。各部で個別配備される資器材につきましては、補助事業もありますのでご利用ください。	消防本部
勝田	ふるさと納税返礼品拡充やPR SNS発信頻度等前年対比詳細説明をお願いしたい。	ふるさと納税の寄付では、R5年度7,952件157,421千円、R4年度7,777件157,780千円で対前年比は件数102.25%金額99.77%です。また、ホームページのアクセス数ではR5年度が191万件、R4年度が180万件で対前年比は106.10%であり、公式Facebookである「みまさかあるき」は週2回程度更新を行っています。	企画振興部
勝田	美久津橋以北の県道拡張、大型走行多く現地はカーブで見通しが悪いため、徒歩・自転車通行非常に危険	県道智頭勝田線の余野地内の歩道整備の要望書については、令和5年3月に県に達しています。県に再度要望して行こうと思います。	都市整備部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	ライフラインや公共施設の老朽化対策、費用対効果や予算制約がある中、定期的修理計画の現状を知りたい	公共施設(インフラ施設を除く)については、本年度、合併特例事業債を活用し施設の状況や劣化等の状態を踏まえ集中的に除却を進めています。来年度以降については、市民生活に必要な施設は適切な維持管理を行い、その他費用対効果の薄い施設については廃止や統廃合を見据えて、総量のコントロールを行ってまいります。(総務部) ライフラインである下水道事業につきましては、令和2年度から令和4年度の3年間で施設の点検・調査を行い、下水道施設全体を俯瞰し、全体の最適化を行うことで、中長期的な維持管理方針を定め、事業費の削減・平準化を図るため「ストックマネジメント計画」を策定しました。令和5年度から事業化に伴い、予防保全として有利な財源である国費を充当し下水道施設の更新・改築を実施しています。また、緊急的な設備の修繕は事後保全として対応しています。(都市整備部)	総務部 都市整備部
勝田	市道草刈清掃補助 作業委託、報奨金アップ要望、昨年度見直し検討するとの回答有、その後の見直し結果は	市道の道路愛護作業について、実施いただきありがとうございます。道路愛護作業については、昨年度から規則の内容等について見直しを検討しているところです。	都市整備部
勝田	道路愛護事業に対する費用の増額をお願いしたい。今日まで、段々減らされてきた。毎年お願いしているが、「検討する」で終わっている。市内全域で同じ単価というのは、納得できない。市道の草刈りを年2回、法面をも含めると大変な量の草刈りとなる。また、側溝の泥上げも年1回行っている。今年は、ダンプや重機の借り上げもできないとのこと、あまりに地区住民の負担が多くなっている。	市道の道路愛護作業について、実施いただきありがとうございます。道路愛護作業については、昨年度から規則の内容等について見直しを検討しているところです。(都市整備部) 市のダンプトラックについては申請いただければ貸し出ししています。(勝田総合支所)	都市整備部 勝田総合支所
勝田	昨年は、御門線の木を切っていただき車に当たらなくなりありがたかった。今年は、西町-真加部(稲荷線)の道路にかかる木を切ってほしい。最近も、木が車に当たったと苦情が来ている。	現地を確認し対応して行きたいと思います。	勝田総合支所
勝田	バイオマス発電所(美作バイオエナジー合同会社)の建設が西町地区の中心部に予定されていましたが、私たちの反対闘争に対して多くの皆様方からのご理解・ご協力をいただき、西町地区へのバイオマス発電建設は断念されました。感謝の気持ちを込めてお礼申し上げます。つきましては、行政には、地域住民の意見を大切に行政運営を行っていただきたい。	市民の声を市政に届けるため、定期的な対応としては、直接地域に出向く「行政懇談会」や隔年で実施の「市民アンケート」、また、通年の対応としては、本庁及び総合支所への「ご意見箱」の設置及び市ホームページ上への、電子申請サービスを利用した「ご意見ボックス」の設置により、ご意見、ご要望を受け付けています。今後とも、皆様からのご意見、ご要望に対応して参りたいと考えています。	総務部
勝田	市営住宅へのエアコンの設置をお願いしたい。最近の夏の暑さは、異常である。エアコンなしで、今年の夏を過ごしているとの声が聴かれた。エアコンのない暮らしは、熱中症等で命を落としかねない。高齢者、持病を持っている人等から早急に対策をしてほしい。	熱中症対策は健康維持、快適な生活環境のために重要ですが、市営住宅は民間アパート等と比較した場合、家賃が安価であります。市営住宅のみエアコン設置した場合、他の住宅の方々との均衡が保たれなくなるため、家賃を上げる必要があります。市営住宅だけの問題ではないため、他の部署とも検討する必要があります。	都市整備部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	運動会開催について、市町村合併以前にありました部落対抗運動会の復活をお願いします。その時代一番の行事であったと今も思いだします。小さな規模からの復活で良いのでお願いします。	運動会の復活は地域の結束を深める貴重な機会であると思います。自治会が中心となり、南町や勝田地区、勝田地域で運動会を開催することが決まれば、勝田総合支所において備品貸出など、できる限りサポートしたいと思います。	勝田総合支所
勝田	地籍図の縮尺が1/1000までのものしか交付してもらえない。	地籍集成図につきましては、縮尺1/1000までの任意倍率によりご提供しています。縮尺1/1000を超えるものは、地積等を表示する文書としては見えづらく、またシステム上の過負荷などの問題からご提供していません。	市民部
勝田	キャンプ場の奥にある野鳥の森は、使わないのなら地元に返して欲しい。	右手地区所有の野鳥の森の土地については、平成6年3月に旧勝田町との永年使用の契約をしており、“津谷野鳥の森”として親しまれてきましたが、市になってからは利用していない状況です。この施設は岡山県の補助金により整備していることから岡山県との協議が必要です。また、氷ノ山後山那岐山国定公園内の施設になりますので同じく県との調整が必要となります。岡山県との協議が整えば、観察小屋や休憩小屋の建物の譲渡も含め、土地を返す方向で協議を進めたいと考えています。	勝田総合支所
勝田	林道の地元管理が難しくなっている。	林道は、林産物の搬出、又は森林の管理経営上必要な施設で、林道台帳に登録された路線をいいます。林道の維持管理は、受益者で構成する団体が行うこととなっております。林道等の補修事業補助金制度などを活用していただければと思いますので、勝田総合支所又は農村整備課へご相談ください。	農林政策部
勝田	宿直の対応が悪かったので指導をしていただきたい。	宿直者が猟に関する情報を持っていたため、対応処理の過程で行き違いが生じたようです。今後猟に関する問い合わせ等が宿直者であった場合は、森林政策課若しくは総合支所に連絡することを徹底します。	総務部
勝田	市営住宅に空き部屋がたくさんある。家賃等を見直し有効に活用すべきだ。	市営住宅は、公営住宅法に基づき運営を行うこととなっており、家賃は一定ではなく契約者の世帯収入により決定されることとなります。空き部屋がある住宅については、耐用年数が経過し老朽化しているため、かなりの内装改修費用がかかるため入居募集を中止にしています。	都市整備部
勝田	たんぼダムについて、6年前の西日本豪雨で大変な被害を受けた倉敷市真備地区でたんぼダムの実施が行われています。(全国的ではありませんが)大規模な被害を受けた地区での実施はメリットが有るからだと思います。美作市でも一考の余地があるのでは。	「たんぼダム」は、水田が持つ貯水機能を利用し、大雨が降った際に一時的に水を貯め、時間をかけて排水することで、排水路や河川の水位上昇を抑え、洪水で溢れる水の量や範囲を抑制し、被害を軽減することができる取組です。多面的機能支払交付金事業の取組の中でも「たんぼダム」は、資源向上支払(共同)という交付金で加算されるメニューです(たんぼ1反当たり400円)。ただし要件として、加算措置に取組む集落ごとに取組面積の5割以上での取り組みが必要となります。また、加算措置に関わらず、実際に「たんぼダム」をする場合には、堅固な畦畔が必要となりますので、畦畔塗りや草刈り作業など日常の維持管理が必要不可欠となります。	農林政策部
勝田	袴ヶ仙登山道の修繕について、東谷上からの登山道が大雨により路肩が崩れ、危険な状態です。最近、三極の花が綺麗だとインターネットにより発信され、多い時には、バスや自家用車が30台を超える登山者がある状態です。	登山道は、その地形の中で登山者が登山を繰り返すことにより自然に形成されていきます。しかしながら、標高が高く、急峻な山に形成された登山道は、降雪、降雨等の影響により崩れ等が発生し、絶えず変化しています。安全に配慮した登山道とするため、袴ヶ仙では標識などの資材を袴ヶ仙登山会に提供し設置していただくことで、安全な登山道となるよう努めているところです。	産業政策部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	大谷川の木が大きくなり、又土砂がたまり大変なので何とか。	県が管理する河川の立木等の伐採及び浚渫については、管内の要望が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高いところから優先順位をつけて順次実施すると聞いています。県に要望して行こうと思いますので、具体的な箇所を示した要望書の提出をお願いします。また、市では公共工事で発生する建設発生土の受入地を募集しています。受入地の条件等の詳細についてはホームページでご確認いただけますが、市内で、大型ダンプトラックが出入りでき、5千立方メートル程度の受入が可能な適地があれば、建設課及び支所にご相談ください。	都市整備部
勝田	真加部旭地内の農道ですが、勝田小学校や県道からの雨水が流れ込み、水路のコンクリートブロックの蓋がめくれ上がり、地元の人材ではとても復旧できません。通学路ではないのですが中学生が自転車や徒歩で通学しており、危険なので善処して下さい。	8月2日真加部区長と現地確認を行いました。当箇所は集落内の雨水と、国道429号線の道路排水の合流により、今添川への排水が出来ていません。岡山県へも排水対策について要望しています。	農林政策部
勝田	スクールバス運行の要望について、矢田地区から遠距離通学をしている子ども達は4人で低学年の子ども達ばかりです。特に美作、奈義線(県道51号線)は交通量も多く通学時間と重なり大変危険です。勝田小学校区では遠距離通学は矢田地区だけになっています。是非スクールバス運行の検討をお願いします。また、勝田地域に駐車している美作地域のスクールバスを利用できないか。	スクールバスの運行は、スクールバス運行規則で定められており、距離制限を集落の中心からおおむね4km以上(小学校)としています。しかしながらスクールバスの運行路線内の通学路に歩道がない、あるいは、通学路の近くに人家がないなど児童、生徒の通学時の安全性に配慮するため、他の地域の運行に支障がなく路線の沿線上であれば2km以上(小学校)の場合柔軟に対応することとしています。また鳥獣等の影響により徒歩での通学が危険と認められる場合は臨時運行を行っています。矢田地区については、現在運行している路線のスクールバスを使用することとなるため、保護者、学校、地区等の間での協議により、時間変更や乗降場所の安全確保などによる運行見直しを行い、昨年12月よりスクールバスの利用を許可しています	教育委員会
勝田	水田活用の直接支払交付金制度が水張りルールの導入が決定されていますが、それが実施されるとアスパラや黒豆の作付がますます減少すると思います。それだけでなく年ごとに作付面積が減っている。	実情として、長らく転作作物の栽培を行ってきた中で、水田の農業用水路施設の老朽化や水田の水持ちの悪さ、転作作物によっては水気を嫌うなど、色々な事情があることは十分に理解しており、美作市としても、「5年水張りルール」を導入する事で、「離農や耕作放棄地の増加などにつながることはないよう、地域の実情や意見を十分に踏まえた制度設計を行うこと。」を全国市長会に議案を提出し、農林水産省に対して提言を行っていただいています。そうした中で、12月13日の参院予算委員会で江藤農相は水田活用直接支払交付金の水張要件の見直しを明言されました。今後も引き続き全国市長会から農林水産省に対して提言を行っていかねばならないと考えています。一方で、水田を活用し、畑作物(飼料作物・麦・大豆・そばなど)を栽培する方を対象に、水田の畑地化に向けた取り組みを支援する畑地化促進事業という制度もあります。この制度はさまざまな条件等がありますので、詳しくは農業政策課へお問い合わせ下さい。	農林政策部
勝田	現在、美作市の新庁舎が移転新築中ですが、その進捗状況を市民に知らせる為にも広報みまさかに毎掲載してはどうか。市民の期待も大きくふくらむのではないか。	新庁舎整備の経過については、定期的に議会特別委員会へ諮りながら進めており、間接的ですが議会だよりに掲載されていましたが、広報みまさかへの掲載も進めたいと思います。	危機管理室
勝田	梶並川にかかる橋に、流木や長い竹が流れて橋脚に絡まっている所があり、改善して欲しい。	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思います。	都市整備部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	美作地区の美作インターチェンジ前の信号停止線が薄く見えにくい。早めに線を引いてほしい。勝田地区も同様に停止線は早く補修してもらいたい。	公衆道路に設置されている停止線等の交通安全施設については、警察の所管となるため、自治会等からの修繕要望を受け、市が美作警察署に進達しています。美作IC前の停止線については、総務課からも美作警察署に対し停止線の引き直しについて要望を行い、美作警察署から岡山県警察本部に要望内容を進達していただいております。美作警察署に改めて確認したところ、事業採択され令和6年度での引き直しは決定しているとのことです。市としても当該箇所の危険性を認識していますので、早期に着手されるよう働きかけてまいります。	総務部
勝田	少子化対策として、子育てができる環境社会の実現が重要です。そこで学童保育について現在は有料です。夏季は増額(おやつ代は別)安心して働ける、希望のもてる子育ての為に学童保育の無料化を実現して頂きたい。	学童保育の保護者が負担いただいている金額は毎年2,300万円程度となっており、学童保育を運営していくうえで、貴重な財源です。無償化となると、限られた市の財源の中でどう確保していくかという課題があります。現在も兄弟割引などを実施しながら保護者の負担軽減を図っていますが、学童保育の質の確保(子どもたちが安心安全に過ごせる場の提供)が最重点事項と考えています。財源などを含め総合的に検討していく必要があると考えます。	保健福祉部
勝田	県道にせり出している木の伐採をお願いしたい。(矢田下から和田にかけて)	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思います。	都市整備部
勝田	米価は依然として低水準で経営が成り立ちません。美作市として経済対策をお願いします。また、小規模農家に対する農業施策について。	令和3年に、新型コロナウイルスの影響により農業の主食用米の仮渡金が大きく下落した年がありましたが、その際には米農家への支援として1俵あたり1,300円の補助をしました。今年度の農協の仮渡金はここ数年では過去に例のない金額となっています。これが来年度も続くかどうかは分かりませんが、水稻農家にとって若干希望の持てる価格ではないかと思えます。小規模農家に対する農業施策としては、農作物の生産性又は品質の向上を目的として、農業用機械等を導入する農業者に対し機械導入時の補助をこれまで3年間市独自の政策を行ってきましたが、次年度以降についても支援できるよう検討していきたいと考えています。	農林政策部
勝田	行政懇談会のありかたについて、もっと有意義なものにする為現在の勝田地域一か所開催を勝田と梶並地域二か所での開催等。また、回答書について意見交換の準備も必要です。したがって、回答書は懇談会当日に配布するのではなく事前に頂きたい。	行政懇談会に関しましては、自治振興協議会のご協力のもと行っており、今後も、自治振興協議会と相談の上、進めてまいります。回答書につきましては、現地確認など時間を要する案件もありますが、できるだけ早急な回答配布に努めて参ります。	総務部
勝田	県道の白線、横断歩道、一旦停止線がうすく又消えている箇所、対応を県にお願いします。	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思います。(都市整備部) 公衆道路に設置されている横断歩道等の交通安全施設については、警察の所管となるため、自治会等からの修繕要望を受け、市が美作警察署に進達しています。地域社会における交通安全に関連する問題の解決には、自治会をはじめとする地域住民と行政との連携が不可欠であると認識しています。お気づきの箇所がございましたら、積極的に要望書をご提出いただきますよう今後とも自治会の皆様のご協力もお願い申し上げます。(総務部)	都市整備部 総務部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田	主要幹線道路に防犯灯が設置されておらず夜間の通学が大変危険です。何キロにも及ぶ集落間の防犯灯の設置は地元ではできません。しかも電柱が無ければ高額になります。現行の補助制度は理解していますので、今後補助制度の見直しを是非検討願いたい。	防犯灯の設置について、現行の補助制度へのご理解ありがとうございます。現行制度では地元対応が困難であるため、補助制度の見直しを検討してほしいとのご意見ですが、現時点においては直ちに制度改革を行う予定がないため、ひとまずは現行制度により自治会で設置する方向でご検討をお願いできればと思います。制度改革につきましては、財源の創出を含めて今後も研究をすすめていけたらと考えます。	総務部
勝田東	大町地内は、道路の幅員が狭く緊急車両の進入困難箇所が多々あります。以前から要望しているとおり、早期に対策をお願いします。	市道改良につきましては、市内全域において複数の要望があり、現状は要望から事業着手までには数年かかります。道路整備にあたっては効率かつ効果的に進めていく必要があると考えています。また、整備規模等により国庫補助や地方債など、効果的な財源の活用により市財政の負担抑制に努めながら取り組んでいます。大町地内においては令和5年度に大町別所線延長約100mの改良が完成し、令和6年度は大町東谷線延長約180mの改良に伴い用地買収を進め、部分的に工事を施工します。なお、前述の理由などから新規路線の事業化については財政部局とも協議しながら、検討してまいります。	都市整備部
勝田東	近年温暖化の影響により、局地的豪雨の頻度が高くなっており、粟井川の河川改修(4ヶ所要望済み)も再度要望いたします。	県からは、粟井川の河川改修については引き続き実施して行くと聞いていますが、再度要望して行きたいと思います。	都市整備部
勝田東	空家の管理(相続人等への連絡を行政から行って欲しい) 耕作放棄農地の管理(相続人等への連絡を行政から行って欲しい)	適正に管理されていない空き家について、市が相続人等所有者調査を行い、所有者に対して空家の適正な管理指導を行いますので、担当課までご連絡をお願いします。 (都市整備部) 農地法に基づき農地が適正に管理されるため、農地バンクに預け担い手の方に管理してもらうことを目的に所有者不明農地の探索をすることができます。所有者が見つからない場合でも公示を一定期間行うことで、管理を希望する担い手の方がいる場合は適法にもとづいて耕作ができる制度です。詳しくは農業委員会へお問い合わせください。(農林政策部)	都市整備部 農村整備部
勝田東	馬形地区内の国道429号の規制線(白線・横断歩道・止まれ表示)については要望書を提出したところ、迅速に対応していただきました。市内においても道路標示が非常に薄く見づらい場所が見受けられます。要望しなくても毎日通る道です。気づけば関係機関と連携を図り対応していただきたい。「変化の気付き」に期待します。	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思います。(都市整備部) 地域社会における交通安全に関連する問題の解決には、自治会をはじめとする地域住民と行政との連携が不可欠であると認識しています。お気づきの箇所がございましたら、積極的に要望書をご提出いただきますよう今後とも自治会の皆様のご協力をお願い申し上げます(総務部)	都市整備部 総務部
勝田東	馬形3号線で岩肌へのコンクリート吹付による落石の防止工事をしてありますが、その上の未施工部分から落石があり、通学路でもあるため大変危険な状態です。風雨による又は有害鳥獣の移動により石が動き落石することも考えられます。落石防止のため30cmのネットが設置されてはいますが効果がなく何かしらの対策を要望するものです。	落石防止のために設置されたネットに堆積している落葉や石等を取り除き、その後の経過を観察して行きたい。	都市整備部

令和6年度勝田地域行政懇談会提言等回答一覧(10/11)

地区	要望等概要	回答	担当部署
勝田東	4年前に粟井川の河川浚渫を要望していますが細切れのためスムーズな流れとなっていません。粟井川への支線(宗掛山田川)も護岸工事を含め細やで丁寧な施工管理を要望します。	県が管理する河川の浚渫については管内の要望件数が多数あるため、要望箇所を現地確認し、緊急度の高い所から優先順位をつけて順次実施すると聞いていますが、引き続き要望して行きたいと思います。また、市が管理する山田川の護岸整備の要望書については令和6年1月に提出されており、経過観察を続けています。	都市整備部
勝田東	宗掛地区の道路はカーブが多く見通しが悪く、朝夕1~2台の車がかなりのスピードで通り抜ける為、三叉路、十字路でスピードを落す様に段差的な目印を付けてスピードを出さない様にしたい。最低2ヶ所に。	令和6年11月12日に提出された要望書については県に進達しています。県からは、勝英管内多くの要望があり、必要性、緊急性等を考慮しながら順次対応しているところであり、今後状況をみて検討していくと聞いています。	都市整備部
勝田東	道路の白線が消えている所があるのでメンテナンスをお願いします。カーブを白線でなくカーブのセンターラインを越えない様追い越し禁止線にしてほしい。	現地の状況を確認し、県に要望して行きたいと思ます。(都市整備部) 交通規制等を行うための道路標識については、警察の所管となるため、自治会等からの要望を受け、市が美作警察署に進達しています。個別の要望につきましては、市で随時受付をしていますので、要望書の提出をお願いします。(総務部)	都市整備部 総務部
勝田東	地区内は歩道が無い為、道路の法面を利用したり、グレーチングを掛けたり、道路の幅を広げて、歩道の整備をしてほしい。	令和4年度に県に要望し、落蓋式側溝の箇所については蓋掛けが行われていると思います。現地の状況を確認し、改めて県に要望して行きたいと思います。	都市整備部
勝田東	地域では荒廃した田畑での草刈等で大変苦勞している。リモコン式の自走草刈機の格安での補助リース事業を行ってほしい。	多面的機能支払交付金事業において、美作市は広域活動組織を立ち上げ、国からの多額の交付金を組織内で有効に活用しています。その一つとして、共同利用機械を今年度導入し、各参加集落が行う共同活動での省力化のために使用して頂いています。この事業については、個人の田畑での使用はできませんが、例えば、中山間地域等直接支払事業であれば、集落協定での話し合いにより合意形成を図り、協定に位置付ければ、リモコン式の自走式刈払機も購入可能ではないかと思います。	農林政策部
勝田東	災害対策として、電気が使えなくなった時に避難場所でエアコン、携帯、トイレ等が使用できるようにソーラーパネルの設置をしてほしい。	専ら災害時に必要な発電機であれば、自主防災会活動支援補助金(3/4補助・上限15万円)により、地域の実情に応じた支援を行っていますのでご検討ください。	危機管理室
勝田東	道路全体的に山側の木や枝が茂り、道路を通行する時うっそうと暗く感じ、道路周辺の木の伐採をしてほしい。	具体的な要望箇所を示していただければ、現地を確認して対応を検討して行きたいと思いますので、要望書の提出をお願いします。	勝田総合支所
勝田東	松枯れ、立枯れなど、道路や建物などに倒木しない様に、市・県道で道路法面2メートル以内ではなく、道路に倒木の恐れがあれば地権者に負担もなく伐採の量大の補助対策をしてほしい。	市道沿いの松枯れ等の倒木の危険のある木については、毎年撤去を行っています。危険を感じる場所等ございましたら、勝田総合支所又は森林政策課へお知らせください。(農林政策部) 県道及び市道沿いで倒木の恐れがある危険な樹木がある場合には、現地の状況を確認し、対応を協議して行きたいと思いますので、勝田総合支所又は建設課に相談願います。(都市整備部)	農林政策部 都市整備部